

2つの きまりに あう 形を かぞえる ①

小3～小4／手がかりは 形だけ。形は △・□

なまえ _____

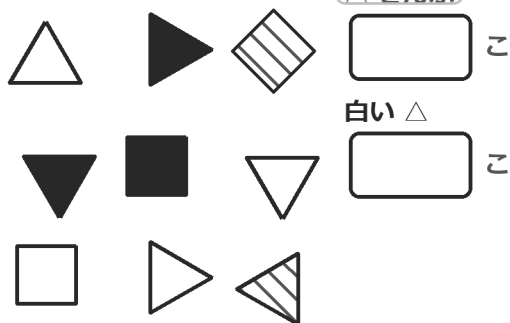
ひづけ _____

きまりに あう 形の 数を書きましょう。

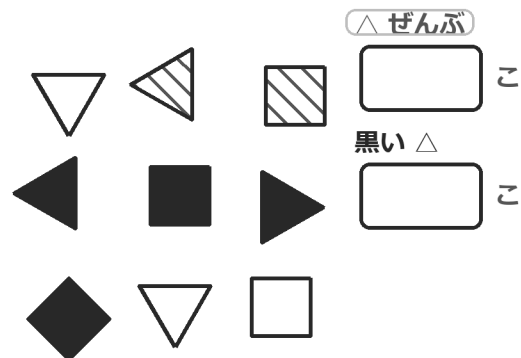
上は 手がかり（形だけ）、下は 形と いろの 両方に あう 形の 数です。

いろは3つ：□白 ■黒 ▨もよう ななめになった□（◇）も□です。むきが ちがっても 同じ 形です。
△ぜんぶ は いろに かんけい なく かぞえます。□ぜんぶ も 同じです。

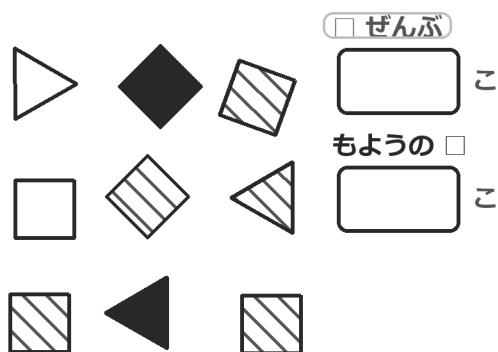
1



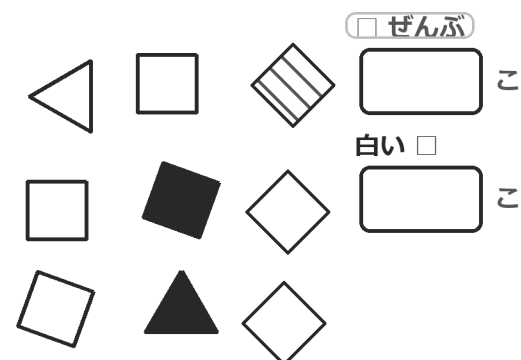
2



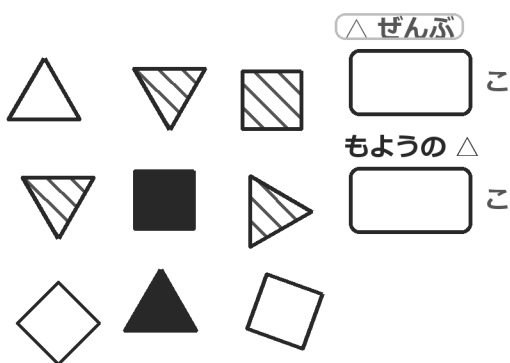
3



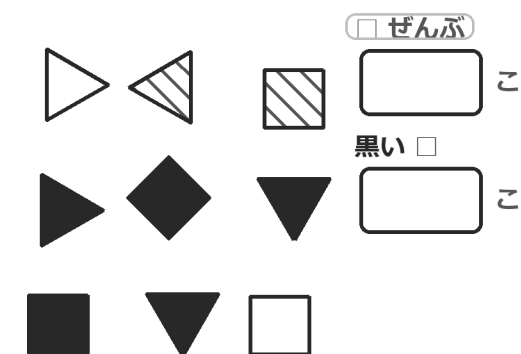
4



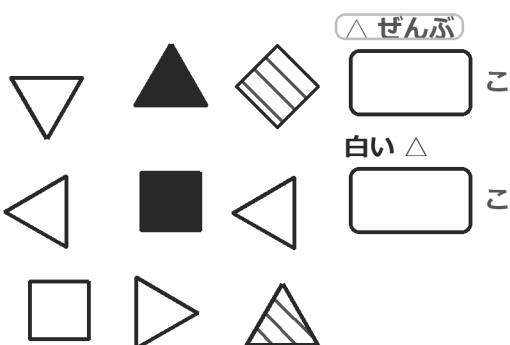
5



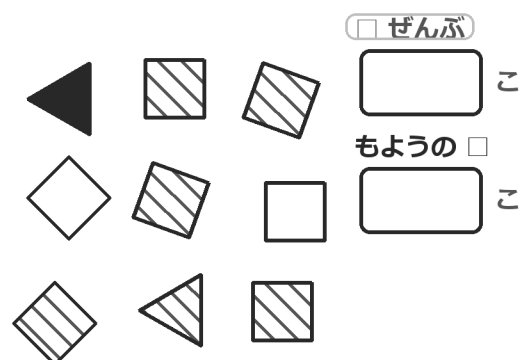
6



7



8



2つの きまりに あう 形を かぞえる ②

小3～小4／手がかりは いろだけ。形は △・□・○

なまえ _____

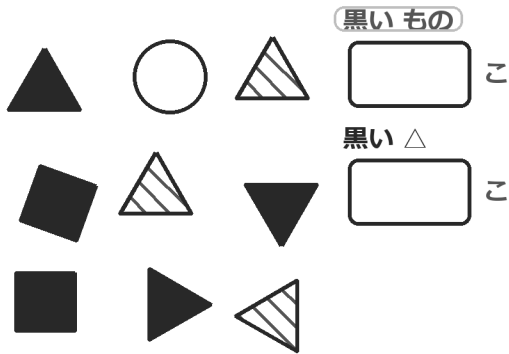
ひづけ _____

きまりに あう 形の 数を 書きましょう。

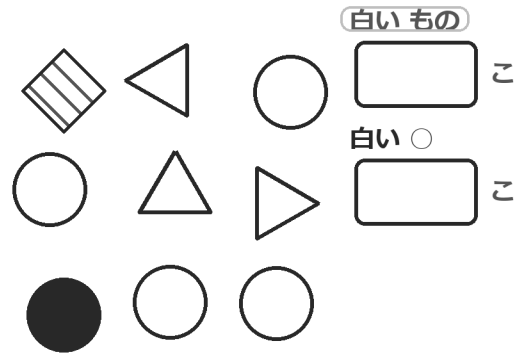
上は 手がかり（いろだけ）、下は 形と いろの 両方 に あう 形の 数です。

いろは 3つ：□ 白 ■ 黒 ▨ もよう ななめになった □ (◇) も □ です。むきが ちがっても 同じ 形です。
形は △・□・○ の 3つ です。『白い もの』は どの 形も かぞえます。

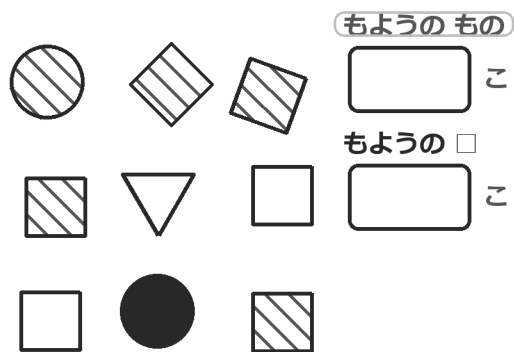
1



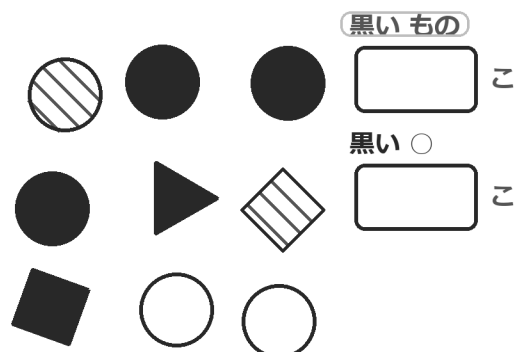
2



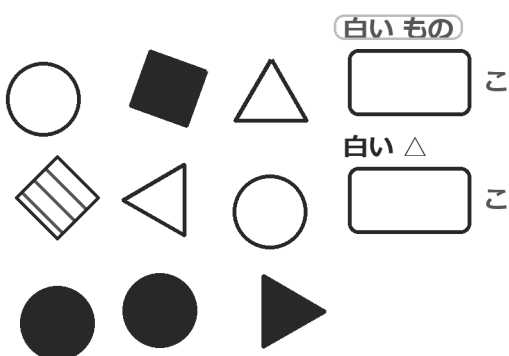
3



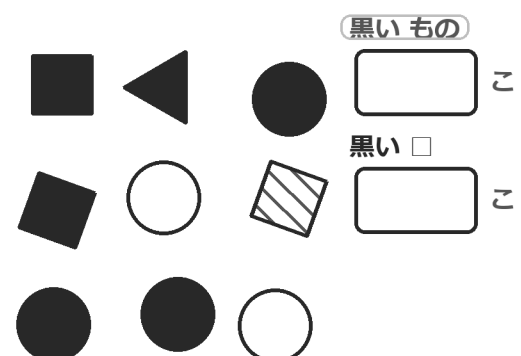
4



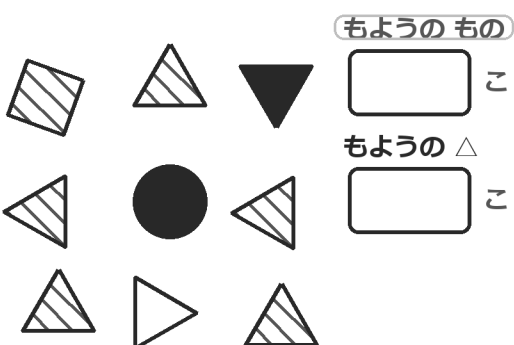
5



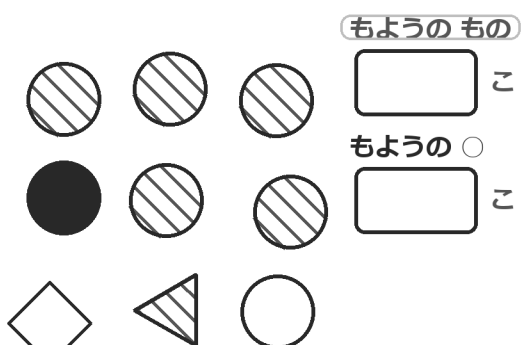
6



7



8



2つの きまりに あう 形を かぞえる ③

小3～小4／手がかり なしで 両方 に あう 形を 数える

なまえ _____

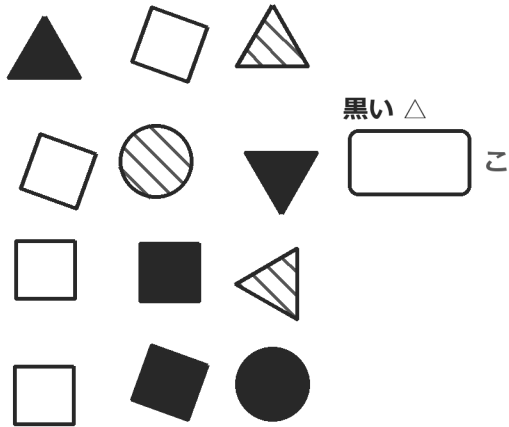
ひづけ _____

形と いろの 両方 に あう 形の 数を 書きましょう。

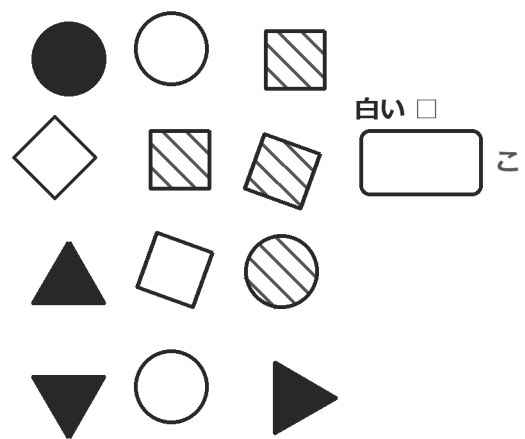
こんどは 手がかりの 数は ありません。形は 12こ です。

いろは 3つ：□ 白 ■ 黒 ▨ もよう ななめになった □ (◇) も □ です。むきが ちがっても 同じ 形です。
あわない 形に × を つけて から 数えると、数えまちがいが へります。

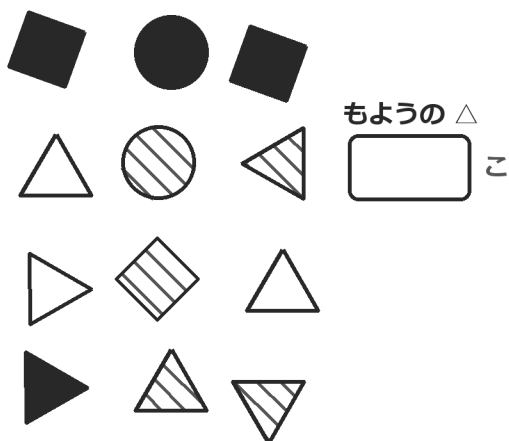
1



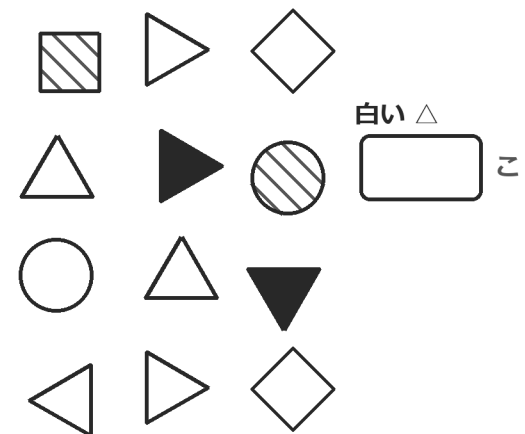
2



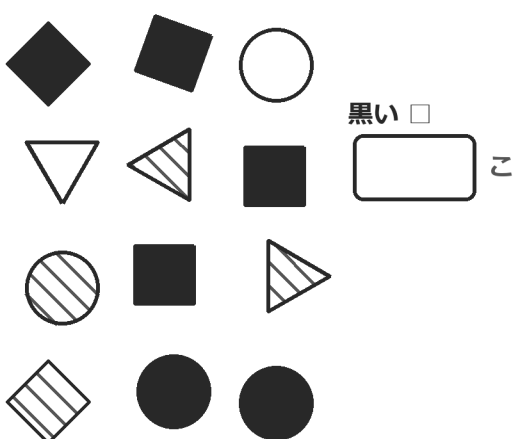
3



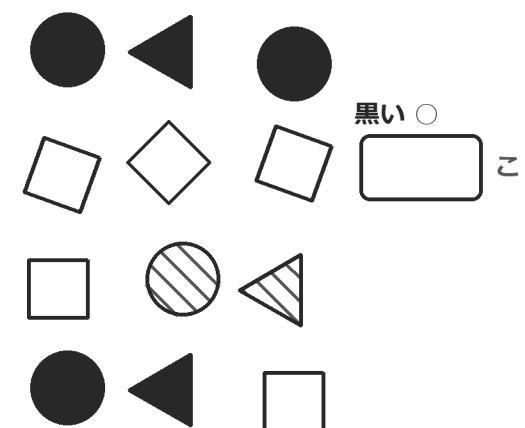
4



5



6



2つの きまりに あう 形を かぞえる ④

小3～小4／「～く ない」の きまりも まざる

なまえ _____

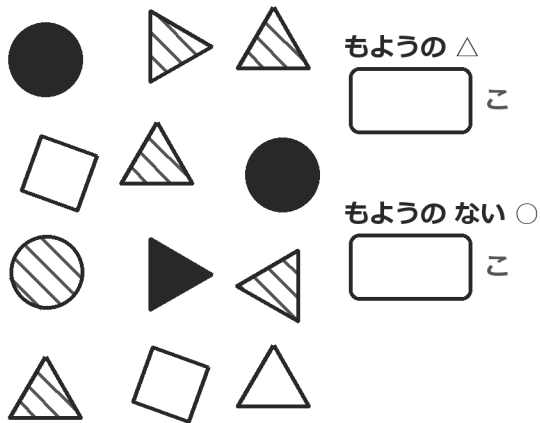
ひづけ _____

きまりに あう 形の 数を、上と 下の 2つ 書きましょう。

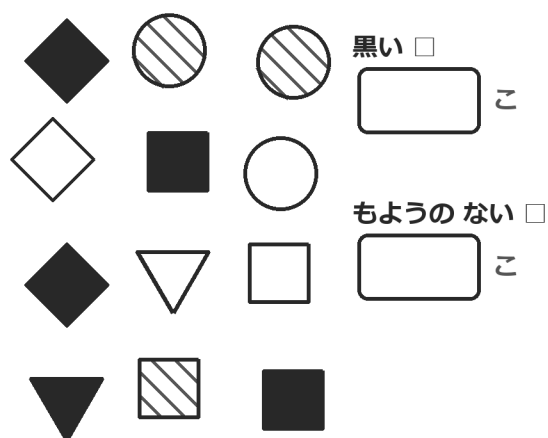
下の きまりには「～く ない」「～の ない」があります。

いろは 3つ：□ 白 ■ 黒 ▨ もよう ななめになった □ (◇) も □ です。むきが ちがっても 同じ 形です。
『白く ない』は 黒と もよう、『黒く ない』は 白と もよう、『もようの ない』は 白と 黒 です。

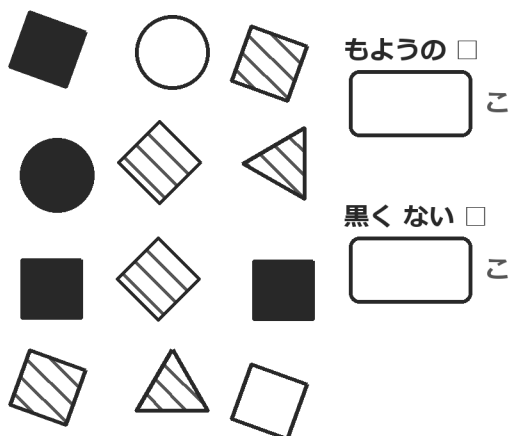
1



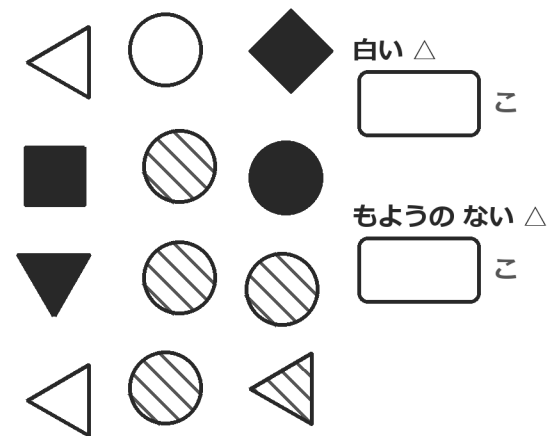
2



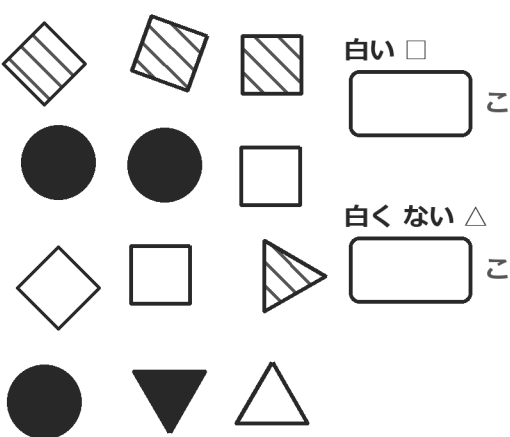
3



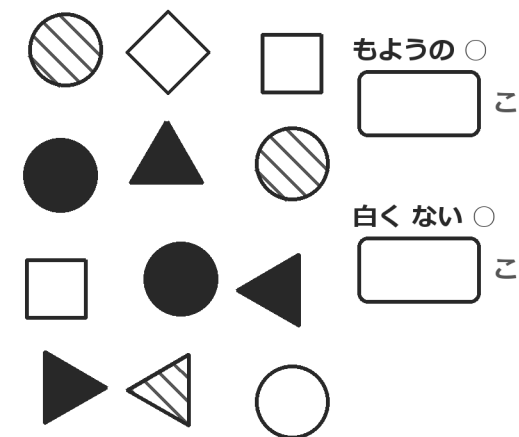
4



5



6



2つの きまりに あう 形を かぞえる ⑤

小3～小4／しあげ。どちらか 1つだけ に あう 形

なまえ _____

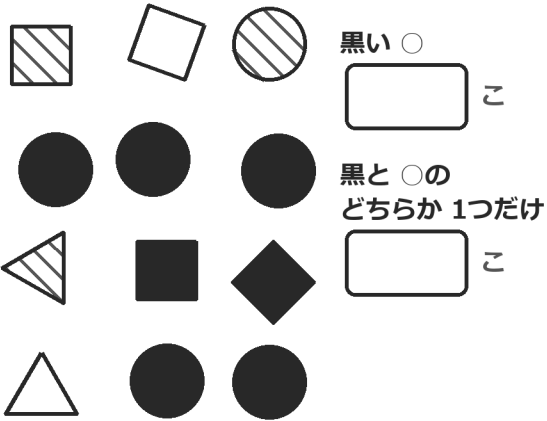
ひづけ _____

上の きまりに あう 形と、どちらか 1つだけ に あう 形 の 数 を 書 け ま し ょ う。

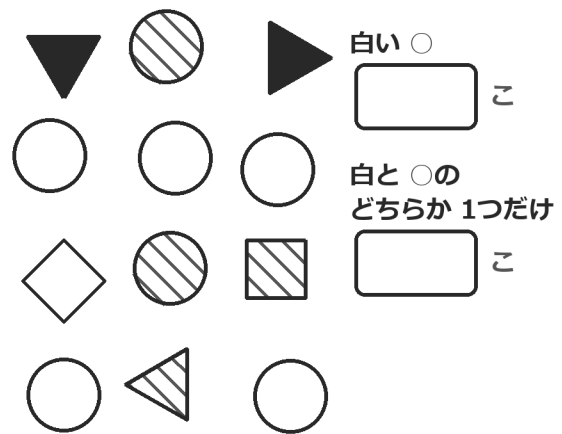
『どちらか 1つだけ』は、上の きまりの 形 だけ あう ものと、いろ だけ あう ものです。

いろは 3つ：□ 白 ■ 黒 ▨ もよう ななめになつた □ (◇) も □ です。むきが ちが っても 同じ 形 です。
たとえば『白い △』なら、白く ない △と、△で ない 白い 形 を 合 せ た 数。両方 に あう 形 は 入 れ ま せ ン。

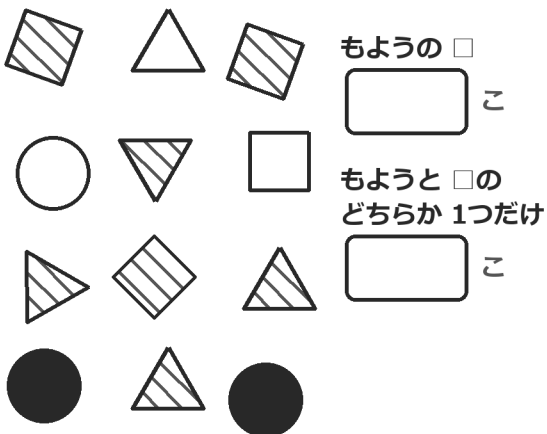
1



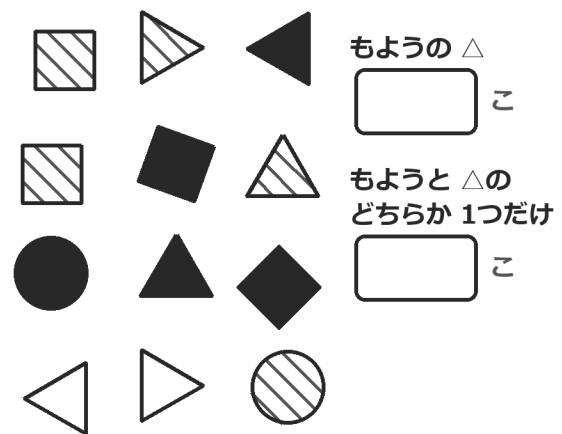
2



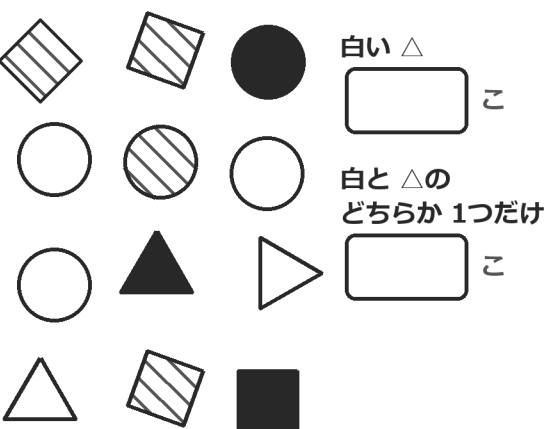
3



4



5



6

